

No.40

あいづっこ

編集・発行 会津若松市青少年育成市民会議(事務局:教育委員会教育総務課あいづっこ育成推進室 TEL 39-1304)

※掲載のお名前は、敬称を省略しておりますのでご了承ください。

わたしががんばる“あいづっこ宣言” 絵手紙コンクール

『あいづっこ宣言』6つの行動規範の中から、「いま頑張っていること」「これから頑張ろうとしていること」を選んで、絵手紙にしてみましたところ、小中学生から429点の応募がありました。その作品の一部をご紹介します。なお、市のホームページに受賞作品を掲載しておりますのでご覧ください。

市ホームページ
QRコード

河東学園 1年 吉田 羽那



鶴城小 3年 菅井 彩乃

「夢に向かってがんばります」
私の夢は、大好きな水泳をずっと続けることです。たくさん練習して、自分のタイムをどんどん更新していきたいです。

小学生下学年の部 (1年～3年)

- 河東学園 1年 吉田 羽那 (よしだ はな)
- 「卑怯なふるまいをしません」
- ザベリオ小 1年 新 菜帆 (あたらし なほ)
- 「ありがとうごめんなさいをいいます」
- 行仁小 2年 高橋 悠馬 (たかはし ゆうま)
- 「夢に向かってがんばります」
- 鶴城小 3年 菅井 彩乃 (すがい あやの)
- 「夢に向かってがんばります」
- 鶴城小 3年 和田 咲綾 (わだ さあや)
- 「卑怯なふるまいをしません」
- 小金井小 3年 渡部 愛果 (わたなべ あいか)
- 「人をいたわります」

小学生上学年の部 (4年～6年)

- 城西小 5年 中川 季子 (なかがわ きこ)
- 「夢に向かってがんばります」
- 松長小 5年 根本 力輝 (ねもと りき)
- 「人をいたわります」
- 鶴城小 6年 青木 心音 (あおき ここね)
- 「卑怯なふるまいをしません」
- 謹教小 6年 星 ひなつ (ほし ひなつ)
- 「がまんをします」
- 東山小 6年 星 結優 (ほし ゆう)
- 「卑怯なふるまいをしません」
- 河東学園 6年 高木 里紗 (たかぎ りさ)
- 「夢に向かってがんばります」

中学生の部

- 第三中 1年 佐藤 琥太郎 (さとう ことろう)
- 「卑怯なふるまいをしません」
- 第六中 1年 吉田 結来 (よしだ ゆら)
- 「人をいたわります」
- 第三中 3年 長谷川 桜子 (はせがわ さくらこ)
- 「がまんをします」
- 第三中 3年 荒川 ひかり (あらかわ ひかり)
- 「卑怯なふるまいをしません」
- 第六中 3年 大竹 純鈴 (おおたけ すみれ)
- 「夢に向かってがんばります」
- 学鳳中 3年 永井 帆波 (ながい ほなみ)
- 「会津を誇り年上を敬います」



謹教小 6年 星 ひなつ

第三中 1年
佐藤 琥太郎

審査員講評

会津若松市立
謹教小学校
校長 長沼 敬貴



“あいづっこ宣言”の行動規範の中から、何を取り上げているか明確であり、メッセージ性や強い気持ちが絵に表れているもの、色遣いがはっきりしており、インパクトがあるものを選ばせていただきました。

本年度、応募のあった作品は心温まる作品、強い決意を感じる作品が多かったように感じられます。

今回描いた“あいづっこ宣言”の行動規範について、日頃の行動につなげて、これからも続けてほしいと思います。

～暴力追放会津若松市民会議だより～



昨年(令和5年)開催の様子

市民の暴力追放意識の高揚及び暴力追放活動推進を図り、安心・安全な会津若松市の実現に寄与することを目的に、令和6年2月4日(日)に、会津若松市文化センターにおいて暴力追放会津若松市民大会を開催します。

第1部では、暴力追放に功労のあった団体・個人への表彰が行われるほか、大会宣言が読み上げられます。

また、第2部では、会津若松警察署より、会津若松市の犯罪情勢についての講話や、会津若松出身の落語家三遊亭兼好さんにより、笑いのなかにも暴力追放を訴える落語を講演いただく予定です。

ぜひこの機会に、市内の暴力団の情勢や、いま身近で起きている事件を知り、団結して安心して暮らせる安全なまちを目指しましょう！

入場無料ですが、事前に申し込みが必要です。事務局までご連絡ください。

第27回暴力追放会津若松市民大会を開催します！

第27回暴力追放会津若松市民大会 開催要項

- 【日時】 2月4日(日)
午後1時30分～3時
(午後1時開場)
- 【会場】 会津若松市文化センター
- 【主催】 暴力追放会津若松市民会議
- 【共催】 会津若松警察署、会津若松市
- 【次第】
- 第1部 ・表彰式 ・大会宣言
 - 第2部 ・講話 午後2時10分～
会津若松警察署
・落語講演 午後2時20分～
落語家 三遊亭 兼好 さん

※入場無料ですが、事前に申し込みが必要です。
事務局までご連絡ください。

- 暴力排除活動表彰
団体の部
会津若松市立第六中学校
学校生活の様々な場面で、暴力によらず解決する方法を考え、よりよい社会の実現を目指しています。
- 城西地区防犯協会
なりすまし詐欺被害防止広報活動や、児童・生徒の安全を見守っています。
- 会津信用金庫
少年警察ボランティア団体への活動助成を行い、犯罪防止の一助となっています。
- 五十嵐英俊様
こどもの見守り活動やなりすまし詐欺防止活動、防犯パトロールを行っています。
- 湯田七郎様
栄町暴排パトロール隊の一員として、暴力団排除意識の啓もうを行っています。
- 個人の部

特殊詐欺(振り込め詐欺)に利用されないよう気をつけよう！

暴力団の資金源になっている「振り込め詐欺」や「なりすまし詐欺」等の「特殊詐欺」ですが、現金を騙し取る際の受け取り役、通称「受け子」に青少年や高齢者などの一般人が利用される事件が多発しています！

「暴力団対応の5原則」を守り、甘い誘いには、ハッキリと「NO!」と言ってください。

少年を守るための対策

暴力団対応の 5原則

- 1 誘いには乗らない。
- 2 話は信用しない。
- 3 話には応じない。
- 4 話にはすぐに返答しない。
- 5 誘われても絶対に付いていかない。



暴力追放会津若松市民会議(事務局:会津若松市役所 危機管理課内 電話39-1227)

第37回 少年の主張 会津若松市大会

令和5年8月3日(木) 会津若松市文化センター

33名の小中学生が、日ごろ感じていることや夢や希望、社会に対しての提言など、若々しい躍動感あふれる表現で堂々と発表しました。

新型コロナウイルス感染症が第5類感染症に移行したことを受け、本年度は4年ぶりの通常開催となりました。

本大会の作品集が学校・公民館・会津図書館にご覧いただけますので、ぜひ、ご覧ください。(お名前は発表順に掲載しています)

【小学生の部】

▼最優秀賞

・城南小 渡邊 朱莉
・荒舘小 佐藤 木葉
・城西小 古川 知里

▼優秀賞

・謹教小 松田 唯華
・日新小 古川 樹
・湊小 遠山 音羽
・一箕小 満田 鳳雅
・松長小 進藤 潤

・永和小 佐藤 胡糸
・神指小 卯月 秀汰
・門田小 小山 夏歩
・大戸小 古俣 亘菜
・東山小 南條亜里沙

・小金井小 二瓶 綾音
・川南小 新井田真聖
・河東学園 古川 凌大
・ザベリオ学園 木下未来斗
・鶴城小 吉田 彩夏
・城北小 皆川 隼成

・行仁小 星 結愛

後かいししないために
身近にせまる農業問題
未来の福島のために

私からふみ出す この一歩
命に責任をもって
努力の先に
会津の伝統
みんなが気持ちよく
過ごせるように

漫画から学んだこと
変わるってどんなこと
英語で広がる未来
「かな」のように
節電を心がけ

環境にやさしい町に

食品ロスと私
ぼくに与えられた課題
ぼくは、ぼくだ
平等と不平等
一番大事なものは
コミュニケーションは

思いやり
小児科医になるために
今 思うこと



【中学生の部】

▼最優秀賞

・第五中 山内 悠叶
・学鳳中 遠藤 百恵
・ザベリオ学園中 花見 優来

▼優秀賞

・第二中 井上 雄仁
・第三中 佐藤 優真
・第四中 横山 琴音
・第六中 江川 凜音
・湊中 浅野 将吾
・一箕中 西山 陽莉
・大戸中 二瓶 芽咲
・北会津中 佐藤 侑奈
・河東学園 小林 雷門
・第一中 渡部 優花

フラワーロード
嘘をつくその先で
「ありがとう」

A I について
A I と人間の付き合い方
ひとりじゃないよ
「あたりまえ」が崩れる時
新しい自分
「十五歳の私のユメ」
未来へ
「優しさ」とは
「人生は一度きり」
会津の未来のために
できること



学鳳中の遠藤百恵さんが県大会へ出場し、優良賞を受賞しました。



今年、会津工業高校の皆さんに、ご協力いただきました!!

青少年健全育成 県民総ぐるみ運動



令和5年7月15日(土)ドン・キホーテUNY会津若松店で街頭啓発活動が行われました。当日は、福島県青少年育成県民会議をはじめ、各種団体や関係機関のみなさん、総勢約85人の参加がありました。

「生かそう、きずな。未来のために!」をテーマに掲げ開催されたオープニングセレモニーでは、佐藤宏隆副知事、室井照平市長よりあいさつがあり、「地域の子どもは地域で守り育てる機運づくりと実践活動の推進を図り、これから夏休みを迎える子どもたちが健全に過ごせるよう見守り活動が続けていきましよう」と呼びかけ、その後、店舗に来客の皆さまへの声かけと啓発グッズの配布を行いました。

また、若松第四中学校合唱部の皆さんによる合唱披露では、「365日の紙飛行機」を含め3曲の歌声が響きました。



令和5年度あいづっこ宣言表彰 ～熱心に取り組んでいる地区青少協や個人・団体を表彰～

〈推進事業賞〉日新地区青少年育成推進協議会 〈あいさつ運動奨励賞〉神指地区青少年育成推進協議会

あいづっこ宣言推進協力賞	地区名	団体名・個人名	活動内容
	鶴城	齊藤 きい子	15年以上に渡り活動に参加し、毎朝登校する児童生徒に声をかけ、安全に登校できるように見守りながら様子を伺い、交通安全の啓発と子どもの安否確認をおこなっている。
	城北	後藤 文明	平成27年度より地区青少協に加入以降、あいさつ運動や街頭啓発活動など、地区青少協の事業に精力的に取り組んでいる。令和元年からは環境浄化部会の副会長も務め、地域に大きく貢献している。
	謹教	唐橋 廣吉	平成23年度より地区青少協に加入以降、小中学校のあいさつ運動及び自転車マナーアップ街頭指導へ参加し、積極的に児童生徒へ声をかけ、親近感・信頼感を与えて安心安全な地域づくりに貢献している。
	湊	湊の子ども見守り隊	平成18年の結成以降、地区内児童生徒の登下校時に見守り活動を行い、不審人物等による児童生徒への危険を未然に防ぐことで、地域の安全に貢献している。
	門田	城南っ子の安全を守る会	平成15年の結成以降、児童が安全に登下校できるように各所で見守り・指導・確認をサポートし、地域の子どもたちの身近な部分で安全を守り続けている。

あいづっこ宣言表彰を受賞された団体を紹介します

城南っ子の安全を守る会

- ①団体名の由来を教えてください。
A 城南地区の子ども達の登下校における安全を見守ることを目的とした。
- ②活動を始めたきっかけを教えてください。
A 歴史の浅い学校ですので、当初から初代の校長先生の発案で始められた。
- ③活動時期や活動人数について教えてください。
A 集団登校を実施しておりますので、7時から7時40分頃まで、協力4団体で毎日、15名前後で活動しています。
- ④活動するうえで大変なことなどはありますか。
A 協力4団体とも全員ボランティアですので、都合のある方は団体の代表者に連絡しております。
- ⑤PRポイントを一言お願いします。
A 「日本一のあいさつ」を目標に毎朝、頑張っております。



湊の子ども見守り隊

- ①団体名の由来を教えてください。
A 湊地区の子供たちの安全を守るため湊町の子供たちを見守っていこうという所から。
- ②活動を始めたきっかけを教えてください。
A 子供たちへの声掛け事業があちこちで発生し、湊地区でも子供たちの安全を守るため区長会が中心となって発足した。
- ③活動時期や活動人数について教えてください。
A 児童・生徒の登下校時各バス停で実施、平成18年に結成され多いときで200人、現在は生徒数減少により50人。
- ④活動するうえで大変なことなどはありますか。
A 悪天候の時、特に冬期間は湊地区は吹雪が多いので大変です。それでも隊員の皆さんは頑張っています。
- ⑤PRポイントを一言お願いします。
A 結成してから17年間無事故です。隊員の皆様と、今まで隊員を務めた方に感謝いたします。



あいづっこ宣言啓発用パネル贈呈式

“あいづっこ宣言”の一層の普及・浸透のため、本年度は、「会津トラベルサービス株式会社」をはじめ3社への啓発パネルの贈呈を予定しています。



【企業名一覧】

- 会津トラベルサービス株式会社
- ほか2社については、現在、協議を進めています。

あいづっこ宣言街頭啓発活動

本市民会議《あいづっこ宣言推進部会》の新たな取組として、学生から大人まで幅広い世代へ、“あいづっこ宣言”の普及啓発を図り、市民共通の認識として理解を促すことを目的として、10月30日の通勤・通学時間帯に「あいづっこ宣言街頭啓発活動」を実施しました。

当日は6名の部会員が出席し、通勤・通学途中のみなさまに啓発グッズの配布を行いました。

